

第650回

九州朝日放送番組審議会議事録

—— 2023年2月度 ——

◇ 開催日

2023年2月20日(月)

◇ 議題

<ラジオ番組>

「キテマス。K」

放送日時：2022年10月15日(土)よる10時～11時

◇ その他

九州朝日放送株式会社

第650回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 2023年2月20日(月)午後3時25分～4時20分

2. 開催場所 九州朝日放送 本社7階A会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 6名

委員長 石橋 和幸

副委員長 石井 靖子

委員 藤村 まこと

委員 丸石 伸一

委員 田川 真司

委員 山根 久資

欠席委員数 2名（意見等は事前に提出）

委員 中山 裕二

委員 上野 恵梨奈

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 和氣 靖

執行役員 総合編成局長 木附 ゆかり

執行役員 報道情報局長 柴田 高宏

総合編成部 アナウンス部 ゼネラルアナウンサー

(番組パーソナリティー) 加藤 恭子

総合編成局 総合編成部 部長代理 岡本 郡治

番組審議会事務局長兼視聴者・広報室長 園田 哲也

番組審議会事務局（視聴者・広報室） 松永 俊郎

4. 議題

- (1) ラジオ番組「キテマス。K」放送日時：2022年10月15日(土)より10時～11時
- (2) 2月・3月 ラジオ・テレビ番組編成状況の報告
- (3) 1月 視聴者・聴取者応答状況の報告
- (4) その他

5. 議事の概要

委員の意見（概要）

委員からは、

- 韓国ファンには密度の濃いとても楽しめる番組。情報、観光、食、音楽、言葉など、韓国の知りたい情報の全てがバランスよく多岐にわたり1時間の番組の中にちりばめられていた。
- 日韓友好に寄与する素晴らしい番組。加藤アナウンサーのハングル語力に感心した。
- 明るく聴いていて元気が出るような番組だった。楽しい時間を過ごすことができたし、韓国に行きたくなるような衝動にかられた。
- K-POPの軽快な雰囲気が感じられ、テンポの良い進行が心地よく感じた。韓国からの特派員による中継も臨場感を高める要因の一つになっていた。
- サークル活動のような番組を目指しているとのことだが、SNSや韓国語講座などいろんな角度から様々なリスナーが参加しやすい構成になっている点も良かった。
- 韓国が好きな若い女性をターゲットにした番組だろうが、韓国にあまり詳しくないというリスナーにも勉強になる内容だった。ふりきった番組の内容や構成に好感を抱いた。
- SNSでは紹介したトピックが豊富に紹介されており、番組を聴き逃したというリスナーが後から聴くことができる仕組みになっている点も良かった。

などの評価を頂きました。

一方、気になる点や望むこととして、

- 韓国のことをあまり知らないリスナーに「行ってみたい」と思わせるほどのインパクトはなかった。韓国にさほど興味がないリスナーにはほとんど聴く動機が見当たらないと感じた。
- 福岡と韓国の距離や地域性を考えても、この番組が果たす意義は高いと考えるがゆえに、既存の韓国ファンのみならず、「たまたま聴いた」リスナーが「意識して聴く」番組になるような仕掛けが必要だと感じた。
- 韓国語講座のコーナーは簡単なやり取りさえ全くついていくことができなかった。また、聞き慣れない韓国語の固有名詞は聴きづらかった。グルメ情報で紹介したお店の名称は繰り返し丁寧に発音して伝える工夫も必要だと感じた。
- 番組側からの一方的な情報の紹介だけではなく、一般のリスナーから寄せられた情報も積極的に紹介してはどうか。

- リスナーのリクエスト曲に対して加藤アナウンサーが「流すことができない」と話していたが、どうしてなのか気になった。

などの批評や提言、質問を頂きました。

これらに対して、担当者からは、

- リスナーから寄せられた情報をもとに話題を展開する場合もある。「韓国映画を紹介してほしい」という要望があればKBCシネマの担当者に話を聞いている。また、リスナーが写真つきでお店の情報を送ってきた際にはその話をするなどしている。
- 番組で紹介したお店の情報などはホームページでもテキストで案内しているが、「聞き慣れない韓国語の固有名詞は聴きづらかった」とのご意見は今後の番組制作に役立てたい。
- リクエスト曲を放送できなかったのは、日本の著作権管理団体での使用登録が済んでいなかったから。特にリクエストが多い最新曲は登録までに2～3ヵ月を要す。
- 番組に対するリアクションやメッセージの件数は次第に増えている印象。radikoで聴いたという全国各地の若い女性リスナーからもメッセージが寄せられている。
- K-POPについては、加藤アナウンサー自身ができる限りライブ会場に足を運び、ニュース性のあるものを取り入れている。コロナ禍で長く叶わなかった「声出し」が現在では可能になったことや満員になったコンサート会場の様子などを伝えている。
- 番組では「今」「トレンド」を大事にしている。今、韓国では何が流行っているのか、生の情報をいち早く伝えるよう心がけている。韓国の情報と福岡で出会える韓国をコンセプトに、これからも色々な情報をお届けしたい。

などの説明をしました。